

地域包括支援センターとは、高齢者の方々が、いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように、介護、福祉、健康、医療などさまざまな面から支援する総合相談窓口です。

介護サービスを受けるには 「要介護認定」の申請から認定の流れ

介護保険は、介護が必要になった人が地域で安心して暮らしていくための制度です。高齢になり、心身の機能が低下しても、適切な介護サービスを利用することで心身機能の維持・向上が期待できる場合があります。介護サービスを受けるためには「要介護認定」を受ける必要があります。



▲詳しくは市HPへ

① 要介護認定の申請

【要介護認定を申請できる人】

- ・ 65歳以上の人
- ・ 40～64歳の人で特定疾病が原因となっている人
(加齢と関係があり、要支援・要介護状態の原因となる心身の障害を起こす疾病)

【申請場所】高齢福祉課窓口(市役所本庁舎1階)

- ※市役所へ行くことが難しい人は家族でも申請できます。
- ※申請書には、主治医などを記入する欄があります。かかりつけの医師の病院・主治医の名前を確認しておきましょう。
- ※介護保険被保険者証を持参してください(40歳～64歳までの方は医療被保険者証を持参してください)。

② 認定調査～判定

申請をすると、認定調査員が自宅などを訪問して心身の状態を聞き取る認定調査が行われ、併せて市から主治医に意見書の作成を依頼します。その後、認定調査票と主治医の意見書をもとに公平な審査・判定が行われます。

③ 認定(申請から1カ月ほどかかります)

介護や支援が必要な度合いによって「要介護度」(要介護1～5、要支援1～2)が決まります。要介護度によって利用できるサービスなどが異なります。

また、要介護認定には該当しないと判定されたときには、「非該当」となります。

要介護認定に該当しない人向けの、介護予防のためのサービスもあります。日常生活に支援が必要になったり、認知症の疑いがあるなど、日常生活がこれまでのように過ごせないと感じたときは、まずは地域包括支援センターへご相談ください。

ご相談は
こちら

牛久市地域包括支援センター

☎878-5050 FAX 871-0540

牛久市中央3-15-1市役所分庁舎内 牛久市社会福祉協議会

はくじえん

牛久市地域包括支援センター博慈園

☎871-5110 FAX 871-0606

牛久市文化町253-2 社会福祉法人博慈会

牛久自然観察の森

6月の
イベント情報

親子自然教室 ～畑の昆虫を探そう～

17日(土) 午前9時30分～10時30分

「観察の森」の畑にやってくる昆虫をみんなで探してみます。昨年はキャベツやニンジン、キュウリにモンシロチョウやウリハムシ、マルカメムシなどがやってきました。今年はどうな昆虫がやってくるのでしょうか？

- 対象：5歳～小学生とその保護者
- 参加費：1人500円
- 集合：第一駐車場(梅林入り口)
- 申込：下記予約フォームにて事前予約(定員：8組)

梅雨の季節の人気者 ～カタツムリ～



大きなツノを出しているのはカタツムリ。雨の日や雨上がりに紫陽花の葉の上やコンクリートの上を歩いている姿を見かけることがあるよ。

ゆっくりと動くので見つけたらじーっと見ていられるので観察しやすい。『おやおやよく見るとツノは2本?目玉はどこかな!?』カタツムリと出会ったら数えてみよう。

【開園時間】午前9時～午後4時45分(入園無料)

【休園日】5日(月)、12日(月)、19日(月)、26日(月)

【お問い合わせ】☎029-874-6600

公式HP <https://www.city.ushiku.lg.jp/page/dir000055.html>



【イベント申し込み方法】

二次元バーコードまたは下記URLから予約フォーム受付画面にお進みください

[イベント申し込みURL] <https://reserva.be/ushiku>



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となる場合もありますので、事前にお問い合わせまたはホームページでご確認ください。